

申し込み・参加費の振込について

Q. 1: ジュニア選手が個人戦はジュニア部門、団体戦はシニア部門に出場することはできますか？

A. 1: できます。個人戦はジュニア部門、団体戦はシニア部門ということも可能です。
ただし、同じジュニアの選手がシニアチームとジュニアチームの両方に出場することはできませんのでご注意ください。

また、団体戦シニア部門のチーム構成として「1人以上が2005年12月31日以前生まれ、残りは2008年12月31日以前生まれ」というルールがあります。団体戦でシニア部門に出場できるのは、ジュニアの選手のうち2008年12月31日以前生まれの方に限りますので合わせてご確認ください。

Q. 2: 1つのチームでシングルロープ団体総合とダブルダッチ団体総合の両方にエントリーした場合、シングルロープ団体総合種目には出場せず、ダブルダッチ団体総合種目のみに出場する選手がいる、またはその逆ということはできますか？

A. 2: できます。
シングルロープとダブルダッチの両方にエントリーするチームの各選手は、少なくとも8種目中1種目に出場しなければなりません。逆に言えば、8種目中1種目に出場していればよいです。

ただし、例えば、5人チームのうち4人のみがシングルロープ団体戦に出場した、という場合、出場しなかった1名は、シングルロープ総合の表彰の対象とならない。
シングルロープの部分でダブルダッチとした場合も同様。

Q. 3: 団体戦のエントリー時に記入した出場種目ごとの選手は、映像提出時や本戦で変更することはできますか？

A. 3: できます。映像提出時の場合は、提出フォームの備考欄に、どの種目の誰が変更されたかをご記入ください。

本戦での変更の場合は、わかり次第 JJRU ホームページでご連絡ください。

本戦当日の場合は受付時にご申告ください。

Q. 4: 団体メンバーの参加費は、チーム全員分をまとめて振込することはできますか？

A. 4: 団体戦の参加費はチームあたりの料金になります。まとめてお支払いください。

Q. 5: JJRU 年会費は大会参加費と合わせて振込することはできますか？

A. 5: できます。

動画撮影・提出方法について

Q. 1: 撮影に三脚は必要ありますか？

A. 1: 三脚なしでも問題ありません。手持ちで撮影する場合は、できるだけ動かないようにしてください。

Q. 2: 映像に他の選手や周りの人が入るのは問題ありますか？

A. 2: ジャッジの審査に支障がなければ問題ありません。

Q. 3: 映像に周りの人の音や声援が入るのは問題ありますか？

A. 3: ジャッジの審査に支障がなければ問題ありません。ただし、JJRU 指定音源が聞こえなくなることや、他の音楽が入ることについては十分ご注意ください。

Q. 4: シングルロープのかけ足とびで撮影の向きに指定はありますか？

A. 4: シングルロープについては向きの指定はありません。できるだけジャッジが測定しやすい撮影をするようご協力ください。

Q. 5: 3点を記載した物(紙面・ホワイトボード)に記載する内容の表記に指定はありますか？

A. 5: ジャッジが判別できる状態であれば問題ありません。例えば、JUNIOR 部門でもジュニア部門でも判別できるので問題ありません。30 秒スピード・30 秒スピードかけあしとび、フリースタイル・個人フリースタイル、ダブルダッチスピードリレー・DD スピードリレー等も同様です。

Q. 6: 動画の提出には、種目ごとに日程を分けても良いですか？それとも全種目同じ日に送る必要がありますか？

A. 6: 種目ごとに分けて提出して良いです。

(例)

11 月 8 日 30 秒スピードかけ足とび、3 分スピードかけ足とびを提出

11 月 15 日 フリースタイルを提出

ただし、同じ種目の映像を提出できるのは 1 度のみです。十分ご注意ください。